



無限の可能性，どこまで伸ばせましたか？～1学期を振り返って～

校長 藏蘭 孝一



本日で1学期の終了です。4月のスタート以来「生徒の無限の可能性を最大限に伸ばす『チーム南中』の取組」をスローガンに、様々な教育活動に取り組んでまいりました。「日々の学習や学校行事、部活動等、何事にもまっすぐな姿勢で全力を尽くすことが、未知なる自分自身の可能性の扉を開き、伸ばすことにつながる」ということを意識して、生徒たちは、様々なことにチャレンジしてくれたと思います。また、学級での様々な活動や学校行事、部活動等に仲間と協力しながら取り組む中で、友達のよさに気付

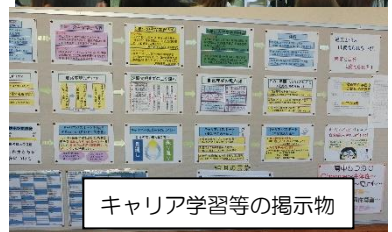
き、学級・学年の絆をより深めることができたと思います。
1学期を振り返りますと、生徒の命にかかわるような大きな事故等もなく、生徒は全体的に落ち着きのある学校生活を送ることができました。生活態度も概ね良好で、特に何事にも意欲をもって前向きに取り組む生徒が多いことは、国分南中の自慢できることであると誇らしく感じております。学習面でも、生徒は概ね真剣な態度で授業に取り組んでおりますが、これまで以上に積極的に自分の考えを发表或し、友達と意見交換をしたりという場面がもっともって増えていけばよいと思います。そのためには、授業を行う教師の方にも、生徒が自分自身で考え、意見発表する場を多く設定するなど、思考力や判断力、表現力を高めるための工夫が必要です。このことについては、本校の授業改善における重点事項として、特に力を入れて取り組んでいるところです。
総括しますと、生徒、職員、保護者の皆様、地域の方々が、「チーム南中」として前向きな姿勢で「よりよい学校づくり」に取り組み、充実した1学期になったと思います。
明日から夏休みに入ります。生徒にとっては家庭や地域での生活が中心となります。くれぐれも水難事故や交通事故等がなく、安全で、楽しく充実した夏休みが過ごせますよう、御家庭での御指導・見届けをよろしくお願いいたします。

《自分らしい生き方の実現を目指して～キャリア学習の取組～》

国分南中学校では、キャリア教育の充実に力を入れています。キャリア教育とは、「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることをとおして、キャリア発達（社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程）を促す教育」です。

本校ではキャリア教育充実を目指し、毎学期「キャリア学習強調週間」を設定しています。今学期は6月24日（月）～28日（金）に設定し、3年生の受験生としての決意を給食時間の放送で流しました。また、7月2日（火）～4日（木）の3日間で3年生と保護者を対象に「上級学校説明会」を開催し、15校の高校等の先生方から、各学校の紹介等をしていただきました。そして7月8日（月）～13日（土）の期間でキャリアパスポートの記入を行いました。またキャリア学習に関する校内の掲示物を充実させるなど、生徒の学習環境の向上に努めています。

キャリア教育については、霧島市全体としてもその充実を力を入れており、様々な施策を展開しています。その一環として「霧島しごと維新」という事業があり、5月11日（土）には「君の夢を叶える高校フェア」が開催され、霧島市内の五つの高校によるそれぞれの学校の魅力や特色の紹介等があり、本校からも多くの生徒・保護者の方々に参加していただきました。また、7月30日（火）には同じく「霧島しごと維新」の事業である「企業見学会」が、8月6日（火）・7日（水）及び26日（月）には「KIRISHIMA GLOBAL ACTIVITY」が開催され、本校からも多くの生徒が参加する予定です。これからも様々な機会を生かして、自分らしい生き方の実現を目指すキャリア学習を深めてほしいと思います。



《 健康について考えよう～健康強調週間～ 》



7月1日(月)～5日(金)までの1週間、「健康強調週間」を実施しました。この期間は毎日テーマを設定し、健康について考える機会としました。今回は「たばこについて知ろう」「飲酒について知ろう」「薬物乱用について知ろう」「悪い誘いを断るスキルを習得し、適切な行動選択をしよう」をテーマとして学習を深めました。これから夏休みに入りますが休み中も、健康な毎日が送れるようにしましょう！

《 学力向上は授業改善から～相互参観週間・研究授業を実施～ 》

国分南中では、生徒の確かな学力の定着のために策定した「学力向上プラン」に基づき様々な取組を推進しています。取組の柱は「教員の授業力向上」「演習問題の効果的活用」「家庭学習の充実」です。教員の授業力向上の取組の一環として、7月8日(月)から13日(土)までを「相互授業参観週間」として、職員同士が相互に授業を参観し合う機会を設けました。また、7月5日(金)には、初任者研修の研究授業研修として、有馬教諭が英語の授業を実施し、授業後の授業研究で、よりよい授業づくりのための協議も行いました。



本校では、授業における学力向上の共通実践事項を設定し、全校態勢で職員が指導力向上に努めているところです。「学力向上は授業改善から」という意識を大切に、これからも生徒の学力向上のために頑張ります！家庭学習の充実についてもよろしくお願ひします！

《 地域に開かれた学校づくり～学校評議員会等を開催～ 》



霧島市では、学校・家庭・地域が一体となって連携・協力しながら、生徒の健やかな成長を担っていくため、地域に開かれた学校づくりを推進する観点から、学校評議員制度を設置しています。

本校においては7月9日(火)に、第1回学校評議員会を開催しました。学校評議員の皆様には、まず各学年・学級の授業参観と校内の施設等の視察を行っていただきました。その後、校長が本校の学校運営状況や生徒の実態等について説明し、学校評議員の方々から、様々な御質問・御意見・御助言をいただきました。生徒や学校

の様子については、特に「生徒が何事にも一生懸命取り組んでいる様子が見える」「先生方が熱心に指導されている」等の御意見が挙げられました。学校運営については、「様々な教育活動が充実している」「生徒一人一人に応じたきめ細かな指導が充実している」「授業でタブレット等の有効活用が図られている」等の御意見をいただきました。また、学校施設で修繕が必要な箇所についての御指摘もいただいたところです。貴重な御意見を今後の学校運営に生かしてまいります。(本年度の学校評議員の方々については、7月10日付けの文書で紹介しておりますので、御参照ください。)

また、5月30日(木)には、公民館長・民生委員等連絡会を開催し、授業参観や地域の子どもたちについての情報交換等も行いました。また、部活動の見学もいただき、部活動生への激励の言葉もいただきました。今後も、地域との連携を大切に、地域に開かれた学校づくりに努めてまいります。



お知らせとお願い 7月31日(水)、8月2日(金)、3日(土)に「上野原縄文の森ボランティア」を実施します。これは、地域の教育資源に触れ、郷土への関心を高めるとともに、郷土に誇りと愛着をもつことやコミュニケーション能力の向上をねらいとして実施するもので、今回は16名の生徒が参加予定です。保護者の皆様には、ぜひ、この期間に上野原縄文の森を訪問して、本校生徒によるボランティアガイドを受けていただければありがたいです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

お礼 本校同窓会会長で学校評議員も務めていただいている小原久幸様が、学校敷地内の草払い等の環境整備を行っていただきました。誠にありがとうございました。おかげさまで、学校がたいへんきれいになりました！小原様の国分南中への熱い思いに応えられるよう、更によりよい学校づくりに努めてまいります！

紙面の関係上、7月の行事等で、今回、紹介できなかった記事は次号で紹介します。保護者の皆様には1学期の学校評価への御協力をいただき、ありがとうございました。結果は後日お知らせいたします。

【8月の主な行事】

- 1日(木) 出校日
- 2日(金) ボランティアガイド(～3日)
- 21日(水) 出校日
- 24日(土) PTA 親子奉仕作業